



高松市立桜町中学校

<http://www.edu-tens.net/tyuHP/sakuramatiHP>

親の教え、師の教え

校長 合田 伸太郎

「約束の時間を守りなさい。」「きちんとあいさつをなさい。」「身の周りは、いつでも整理整頓しておきなさい。」「自分の部屋は自分で掃除しなさい。」「お金の貸し借りをしてはいけません。」「弱い者いじめをしてはダメです。」「人の物をとってはいけません。」「うそをついてはいけません。」「本をたくさん読みなさい。」「話すときは、頭の中で一度よく考えてから話しなさい。」「他人の痛みが分かる人になりなさい。」・・・

私が子どもの頃「基本の基本」として、親や先生から教えられたことの一部です。何回も何回も繰り返し言われて、守れなかったら叱られて、やがて「何が良いことで、何が悪いことか」を考える基本となり、言動の拠り所になりました。生涯役に立つ「生きる力」だと思っています。木で言うと「枝や葉っぱの部分」ではなく「太い幹の部分」です。

子どもたちには、このように有効期限の長い力、もう少し言えば、一生なくならない力を付けてやりたいと思っています。学校で学習する細かな知識は、時間が経つにつれて忘れてしまいます。しかし、それを学んだ方法やものの見方・考え方は、長く身に付いています。作文する力や人前で発表する力、みんなで話し合う力なども、忘れにくく長く役立つ力です。学力においても「太い幹の部分」がしっかりしていれば、枝葉はいつでも生い茂ります。

どんなことでも身に付けるには「続ける」ことが大事です。続ければ体と心に染み込み、自然とできるようになるものです。しかし、この「続ける」ことが大人にとっても難しい。いわんや子どもたちにおいてをや。ときには周りの大人の叱咤激励が必要なきもあるかもしれませんが、生涯役に立つ力や良い習慣が身に付けば、子どもたちがこれから生きていくうえで、これ以上ない贈り物になると考えています。

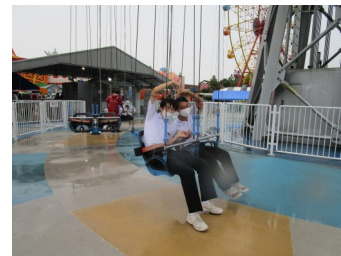
3年生校外学習 ～四国水族館・レオマワールドにて～



イルカショー



光るクラゲ



空中ブランコ



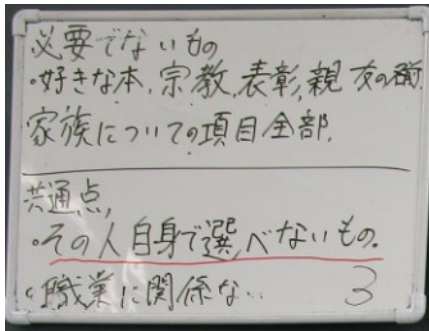
買い物を満喫

9月11日(金)、修学旅行に代わる行事として、3年生が校外学習を実施しました。午前には宇多津町に新しくできた四国水族館へ、午後からは丸亀市綾歌町にあるレオマワールドを訪れました。当日は午後から生憎の雨でしたが、水族館や遊園地で羽を伸ばして親睦を深め、有意義な時間となっていました。感想の一部を紹介します。

楽しみにしていた修学旅行がなくなってしまい、代わりに私たちは校外学習に行くことになりました。前日の天気予報を見て、ヒヤヒヤしながら当日の朝を迎えました。四国水族館では、大きな水槽にたくさんの魚が泳いでいて、目をうばわれました。特に「ネコザメ」というサメが、サメなのにとっても可愛くて驚きました。四国水族館を出たときに雨が降り始めて、「大丈夫かな。」と思いながらレオマワールドに着きました。案の定、強い雨が降ってきましたが、みんなですぶ濡れになりながら遊ぶのもとても楽しかったです。特に印象に残ったのが空中ブランコです。風と雨がすごくいい感じにあたって、友だちと一緒にしゃぎながら乗りました。新型コロナウイルスの関係で縮小された修学旅行兼校外学習。たった一日の中にもいろんなできごとがありました。私は3年生の思い出として、今回の校外学習でのことを大切にしながら、これからの受験勉強をがんばっていきたいと思います。

1・2年生も11月2日(月)に校外学習を予定し、3年生は第二弾の校外学習として11月13日(金)に実施を予定しています。2学期は、合唱コンクールが中止になり、校外学習は学級のまとまりを高めたり、友だちの新しい一面を発見したりするうえでとても貴重な行事となります。感染症予防の対策をしっかりと行い、充実した校外学習になるよう準備していきたくと考えています。

3年生社会科 人権学習 ～差別をなくす力を身につけるために～



履歴書中、書く必要がないと考えた箇所と理由 班でセリフを考える 社長(合田校長)と専務(齊藤先生)を説得

3年生社会科での人権学習を紹介します。公民の学習では、「現代に残る差別」について学び、男女差別や部落差別、在日韓国・朝鮮人への差別などがその内容です。生徒たちは、差別が許されない行為であることは理解できます。しかし、実際に自分や家族、友人などが差別にあった場合、差別をした人に対して、その行為が差別であること、差別は人を深く傷つけ、時には命に関わることを伝えて理解を得ることは容易ではありません。本授業では、差別的な履歴書を使用している会社に出向いて、社長や専務に統一応募用紙を使用するよう説得するセリフを考え、実際に役割演技を行ってみるという取組で、3年生全学級で行いました。うち2学級では社長役として校長先生が登場し、生徒たちは緊張しつつも自分たちの言葉で、「親の仕事や生まれた場所など、自分にはどうしようもないことで人を判断することは差別です。」などと、懸命に説得していました。生徒たちの振り返りには、「説得することの難しさを感じた。」「普段から言葉で発してみるトレーニングをしておかないと、いざというときに説明できないと思った。」といったことが書かれていました。ぜひ、ご家庭でも、差別をなくすためには具体的にどのような行動や言葉が有効なのかについて、お子様と話し合っただければと思います。

日々の生活の様子

猛暑の夏が終わり、ようやく涼しくなってきました。日々の生活の様子を紹介します。特に本校の特色の一つである昼休みに多くの生徒が運動場で元気に遊ぶ姿は、清々しく感じます。古い校舎を一生懸命に清掃する生徒の姿も立派で、頼もしい限りです。コロナ禍の中でも生徒たちは、桜町中学校の良き伝統をしっかり受け継いでいます。



1年生 給食



1年生 階段の清掃



2年生 落ち葉集め



1年生 便器の部品を磨く



2年生男女仲良くドッジ【昼休み】3年生女子も本気でドッジ



バレーボール部女子【新人戦に向けて】



サッカー部

【10月の主な行事予定】

- 10月2日(金) マナー講座(2年)
- 8日(木) 第3回学習の診断(3年)
- 9日(金) 生徒会役員改選
- 16日(金) 通知表配布・教育実習終了
- 19日(月)～23日(金) 教育相談

(10月の下校完了時刻 17:30)

【11月の主な行事予定】

- 11月2日(月) 校外学習(1・2年)
- 11日(水) 第4回学習の診断(3年)
- 公立高校入試細目等説明会(3年)
- 13日(金) 校外学習(3年)
- 18日(水) 期末テスト発表
- 25日(水)・26日(木) 期末テスト(全学年)
- 27日(金) 期末テスト(3年)